

第46回 栗東歴史民俗博物館協議会

平成29年2月24日(金)14:00～16:00

於：栗東歴史民俗博物館 会議室

1. あいさつ

2. 委嘱状の交付について

3. 協議事項

① 会長・副会長の選出について

② 平成28年度博物館事業について

③ 平成29年度博物館事業について

④ その他

4. 閉会

栗東歴史民俗博物館協議会委員名簿

任期 平成 28 年 11 月 1 日～平成 30 年 10 月 31 日

氏 名	所 属 等
石丸 正 運	元滋賀県立近代美術館館長
大橋 信 弥	元滋賀県立安土城考古博物館学芸課長
川波 重 和	栗東市立治田東小学校校長
澁江 善 光	栗東歴史民俗博物館市民学芸員の会会長
月野 み つ	社会教育講座講師
中野 光 一	栗東市社会教育委員
西尾 悦 子	元治田東主任児童委員
山内 君 代	画家
山本 喜三雄	栗東市文化協会
吉見 静 子	栗東市文化財審議会委員

I. 平成 28 年度の博物館事業について

平成 28 年度 栗東歴史民俗博物館運営基本方針

＊「基本方針」は中・長期的な設置目的と運営方針です。

「重点目標」は年度単位での具体的な重点課題を示すものです。

1. 基本方針

栗東歴史民俗博物館は、地域の優れた歴史的文化遺産を市民の共通遺産として受け継ぎ、次の世代へと伝えていくため、地域にかかわる博物館資料の収集・保存に努め、博物館資料の情報を広く市民に提示することを目的としています。地域文化を物語る資料の掘り起こしを進め、展覧会や体験学習をとおして資料の公開、活用に努めます。住民一人ひとりの自主的な生涯学習活動を支援し、市民に活用される、開かれた博物館づくりを基本に、地域とともに歩み、歴史を身近に感じられるまちづくりの推進に寄与してまいります。

2. 重点目標「市民とともに楽しみ、広く活動する博物館を目指して」

歴史民俗博物館では、歴史を学び地域の誇りを育む博物館として、地域に関わる資料の収集・保存・調査・研究を進めます。その成果を基に通史展示「栗東の歴史と民俗」の充実に努めるとともに、6本の特集展示などの展覧会を開催し、栗東の豊かな歴史と文化にふれる機会を提供します。また、大字単位で地域の歴史と文化を探求する小地域展では、大宝地域から霊仙寺地区をとりあげ、地域資料の再発掘に努めます。

他の関連施設と連携を深めることを目的に、今年度は企画展「(仮称)琵琶湖誕生一日本・世界が見聞した琵琶湖一」(元気創造事業)を公益財団法人日本習字教育財団 観峰館(東近江市五個荘竜田町136)との共催で、特集展示「(仮称)あおばな」を草津宿街道交流館(草津市草津3丁目10-4)との共催で開催します。

市民とともに楽しみ、活動する博物館を目指して、市民学芸員の自主的な学習支援をすすめるとともに、市民学芸員の協力を得ながら、博物館教室「昔のくらし」や博物館講座「かまどめしを炊こう!!」、など旧中島家住宅を活用した事業や博物館講座をより一層充実します。

博物館収蔵資料の適切な環境下での保存を図るため、昨年度に引き続き屋上防水層改修工事を実施するとともに、老朽化の進んだ施設や機器のリニューアル計画の策定を進めます。

平成 28 年度の事業

1. 展 覧 会 事 業

1) 通史展示「栗東の歴史と民俗」

2) 特集展示

○小地域展「林の歴史と文化」

会期：3月1日（火）～5月8日（日）、入館者数：1,498人
（※4月1日（金）～5月8日（日）の入館者数：557人）

○収蔵品展「資料が奏でる歴史のしらべ」

会期：5月21日（土）～6月19日（日）、入館者数：999人
展示解説会：6月11日（土）

○草津市・栗東市連携展示「KURITA BLUE 一名産青花と青花紙のある風景」

会期：7月2日（土）～7月31日（日）、入館者数：649人

○平和のいしずえ 2016～戦時下の子どもたち～

会期：8月13日（土）～9月25日（日）、入館者数：1,548人
展示解説会：8月28日（日）

○企画展「琵琶湖誕生—日本・世界が見聞した琵琶湖—」【元気創造事業】

会期：10月8日（土）～11月27日（日）、入館者数：1,820人
展示解説会：10月15日（土）

○特集展示「悠久の時のながれ—湖南の縄文1万年—」

会期：12月10日（土）～1月29日（日）、入館者数：4,326人
展示解説会：1月14日（土）

○小地域展「霊仙寺の歴史と文化」

会期：3月11日（土）～5月7日（日）

2. 各 種 講 座

1) 特集展示などの関連事業

○草津市・栗東市連携展示「KURITA BLUE 一名産青花と青花紙のある風景」関連事業

・青花紙づくり現地見学会（草津市上笠 あおばな畑）

開催日：7月17日（日）、参加者：22人

・講演会「浮世絵の色—江戸っ子の愛した青花の青—」

講師：田辺昌子さん（千葉市美術館副館長兼学芸課長）

開催日：7月17日（日）、参加者数：24人

・体験講座 青花紙づくり体験

講師：中村繁男さん、中村久枝さん（草津あおばな会）

開催日：7月30日（土）、参加者数：19人

○企画展「琵琶湖誕生—日本・世界が見聞した琵琶湖—」関連事業

・講演会「近江八景の誕生とその広がり」

講師：鍛冶宏介さん（京都学園大学人文学部准教授）

開催日：10月29日（土）、参加者数：37人

○特集展示「悠久の時のながれ—湖南の縄文1万年—」関連事業

・講演会「湖岸に生きる縄文人—母なる琵琶湖の恩恵—」

講師：小島孝修さん（公益財団法人滋賀県文化財保護協会）

・講演会「縄文人のエコロジーとエコノミー—ジョウモン・ニュータウン開発の秘密—」

講師：瀬口眞司さん（公益財団法人滋賀県文化財保護協会）

開催日：1月21日（土）、参加者数：50人

2) まちづくり出前トーク

・下戸山を知ろう会「栗東の歴史と文化（下戸山の歴史）」

6月11日（土）参加者数：17人

・下戸山を知ろう会「栗東の歴史と文化（下戸山の歴史・中世）」

2月18日（土）参加者数：17人

3) 文化財関連事業への協力

・大宝西学区・はつらつ教養大学 地域歴史講座 講師 7月20日（水）

・草津市観光ボランティアガイド協会・中仙道を歩く 講師 10月8日（木）

・いちょうまつり・安養寺博物館 展示 10月10日（月・祝）

・大宝学区地域振興協議会 大宝の歴史 講師 10月16日（日）

・栗東国際交流協会 栗東ロテリアウォーキング 講師 10月23日（日）

・治田学区・はつらつ教養大学 地域歴史講座 講師 11月15日（火）

4) 博物館夏祭り実行委員会「第10回博物館夏祭り」合同ワークショップ

実施プログラム「竿ばかりで重さを量ってみよう！」

開催日：7月18日（月・祝）、会場：ビバシティ彦根

来場者数：2,440人、竿ばかり体験者：163組

3. 博学連携事業

1) 博物館教室「昔の暮らし」

参加校：28校（28回開催）参加人数：受講児童数2,032人＋引率者数126人

月 日	学 校 名	参加人数（児童＋引率）
10月13日（木）	甲賀市立甲南第三小学校3年生 甲賀市立甲南中部小学校3年生	34人＋5人
10月14日（金）	多賀町立多賀小学校3年生	53人＋5人
10月20日（木）	竜王町立竜王小学校3年生	73人＋5人
10月25日（火）	草津市立笠縫東小学校3年生	78人＋6人
10月26日（水）	甲賀市立大原小学校3年生	42人＋4人
11月1日（火）	草津市立山田小学校3年生	66人＋4人
11月9日（水）	守山市立速野小学校3年生	84人＋5人
11月16日（水）		83人＋5人
11月17日（木）	守山市立立入が丘小学校3年生	73人＋5人
11月22日（火）	大津市立比叡平小学校3年生	20人＋3人
12月15日（木）	栗東市立治田小学校3年生	103人＋6人
1月12日（木）	野洲市立三上小学校3年生	44人＋4人
1月13日（金）	大津市立逢坂小学校3年生	71人＋4人
1月17日（火）	草津市立南笠東小学校3年生	72人＋4人
1月17日（火）	栗東市立金勝小学校3年生	80人＋4人
1月18日（水）	栗東市立葉山東小学校3年生	88人＋4人
1月19日（木）	草津市立矢倉小学校3年生	113人＋7人
1月19日（木）	栗東市立大宝西小学校3年生	82人＋4人
1月20日（金）	栗東市立大宝小学校3年生	120人＋5人
1月20日（金）	栗東市立大宝東小学校3年生	82人＋4人
1月25日（水）	草津市立玉川小学校3年生	95人＋5人
1月26日（木）	栗東市立葉山小学校3年生	73人＋5人
2月8日（水）	栗東市立治田西小学校3年生（出前）	105人＋3人
2月8日（水）	滋賀県立豊話学校3年生	3人＋2人
2月23日（木）	草津市立常盤小学校3年生	44人＋4人
2月24日（金）	湖南市立岩根小学校3年生	40人＋4人
2月28日（火）	大津市立膳所小学校3年生	108人＋5人
2月28日（火）	栗東市立治田東小学校3年生	103人＋5人

※2月は予定

2) 職場勤労体験学習の受け入れ（チャレンジウィーク）

受入数：3校6人

栗東市立栗東西中学校	6月7日（火）～6月10日（金）（4日間）	2人
栗東市立葉山中学校	10月25日（火）～10月28日（金）（4日間）	2人
栗東市立栗東中学校	11月8日（火）～11月11日（金）（4日間）	2人

3) 博物館実習生の受け入れ

受入数：4 大学 6 人

受入期間：8 月 30 日（火）～ 9 月 4 日（日）6 日間

受入大学：京都文教大学、佛教大学、京都光華女子大学、龍谷大学

4. 市民参画推進事業

1) 市民学芸員の会（市民学芸員支援事業） 会員数：21 人

- ・『都名所図会』輪読会の開催 月 1 回
- ・竹村コレクション（鉄道資料コレクション）の調査および整理 月 2 回程度
- ・博物館教室「昔のくらし」への参画（新規プログラムの策定、児童への体験指導・補助）
年間 28 校受入（28 回開催）、市民学芸員による補助：1 月末現在延 10 人
- ・「博物館夏まつり」への参画（竿秤体験指導・補助） 市民学芸員による補助：7 人
- ・公開講座の開催
講演「弁才天について」講師：佐々木進さん（元栗東歴史民俗博物館館長） 開催日：3 月 25 日（土）
- ・各種講座の共催

2) RISS ミュージアムロビーコンサート（栗東音楽振興会との共同開催）

- ・RISS ミュージアムロビーコンサート 24 ～緑の風にうたごえのせて～
出演者：女声ヴォーカルアンサンブル ル・シャンテ（ソプラノ：山本久代、メゾソプラノ：高井典子、アルト：松本真季）、牛屋真紀（ピアノ）
開催日：5 月 22 日（日）、来場者数 114 人
- ・RISS ミュージアムロビーコンサート 25
ファゴットとピアノによるコンサート～柔らかく暖かい、楓の木の音色～
出演者：村中 宏（ファゴット）、笹まり恵（ピアノ）
開催日：7 月 24 日（日）、来場者数 99 人
- ・RISS ミュージアムロビーコンサート 26 ～クロマチックハーモニカでお月見コンサート～
出演者：徳永延生、徳永有生
開催日：10 月 15 日（土）、来場者数 131 人
- ・RISS ミュージアムロビーコンサート 27 ピアノトリオ～冬の日だまりの中で～
出演者：待谷 翠（ヴァイオリン）、辻 真理（ピアノ）、西川彩乃（チェロ）
開催日：2 月 26 日（日）

5. 寄贈・寄託

1) 寄贈資料

- 入営退営御祝収納帳 1 冊、大東亜戦争必勝据置預金証書 1 通、入営餞別御祝帳 2 冊、災害復旧事業 込田二重樋管改修小路人夫出役 1 冊
- 投網（未成品・絹製）2 点、網糸 22 点、網糸領収書 1 通
- 寺田耕吉氏出征幟 2 点

2) 寄託資料

なし

平成 28 年度の博物館利用者数等

①平成 28 年度入館者数（平成 29 年 1 月 31 日現在）

	入館者数			合計	有料入館者数	研修室等 利用者数	旧中島家住宅 入館者数	人数/日数	開館日数
	一般	高・大生	小・中生						
4月	390	2	58	450	0	199	146	17.31	26
5月	394	0	71	465	0	106	184	31.00	15
6月	523	0	118	641	0	311	180	37.71	17
7月	533	0	116	649	0	64	157	24.96	26
8月	362	15	168	545	0	225	126	34.06	16
9月	921	24	58	1,003	0	427	427	47.76	21
10月	568	25	354	947	0	398	459	47.35	20
11月	435	1	437	873	0	540	570	39.68	22
12月	227	0	136	363	0	128	211	24.20	15
1月	1,942	0	2,021	3,963	0	3,675	1,450	180.14	22
2月	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3月	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	6,295	67	3,537	9,899	0	6,073	3,910	49.50	200

○研修室利用

各種講座

第 47 回 栗東市青少年美術展（平成 29 年 1 月 27 日～29 日）

第 63 回 滋賀県教育美術展（平成 29 年 2 月 8 日～19 日）

ほか、絵画展、各種会議など

○会議室利用

市民学芸員の会『都名所図会』輪読会（月 1 回）

栗東古文書研究会（月 2 回）

ほか、各種会議など

○旧中島家住宅

博物館教室「昔の暮らし」（年間 28 校受入 28 回開催）

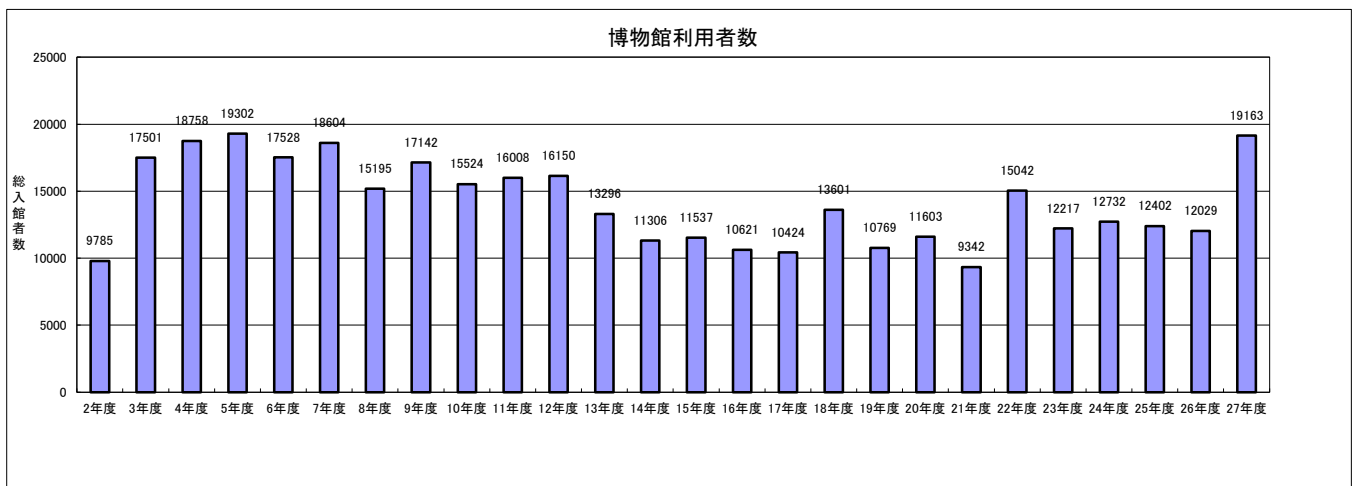
かまどの火吹き体験（土日祝日を中心に年間 133 日実施）

ほか、貸し出し利用

②栗東歴史民俗博物館 累計利用者数 (平成27年度まで)

	入館者数			合 計	有 料 入館者数	研修室等 利用者数	旧中島家住宅 入 館 者	人数/日数	開 館 日 数
	一般	高・大生	小・中生						
2年度	7,480	195	2,110	9,785	1,746	584	—	63.95	153
3年度	12,346	472	4,683	17,501	2,634	3,620	—	58.73	298
4年度	12,620	718	5,420	18,758	3,845	3,422	—	66.05	284
5年度	13,266	870	5,166	19,302	3,984	5,435	—	67.02	288
6年度	12,404	635	4,489	17,528	3,481	6,990	11,902	60.86	288
7年度	13,248	902	4,454	18,604	3,354	6,247	9,168	63.71	292
8年度	11,559	468	3,168	15,195	3,738	7,063	7,547	53.50	284
9年度	13,052	432	3,658	17,142	3,400	3,702	7,949	59.11	290
10年度	11,595	332	3,597	15,524	2,339	6,877	7,676	54.86	283
11年度	11,976	359	3,673	16,008	3,117	6,090	8,129	56.36	284
12年度	12,082	417	3,651	16,150	3,033	5,876	8,643	56.27	287
13年度	9,029	442	3,825	13,296	2,403	467	8,979	47.15	282
14年度	8,814	390	2,102	11,306	2,299	2,370	6,614	38.99	290
15年度	8,094	343	3,078	11,537	2,780	5,387	7,201	42.89	269
16年度	7,142	196	3,283	10,621	2,213	4,372	6,227	40.69	261
17年度	6,942	180	3,302	10,424	2,285	3,848	4,841	39.63	263
18年度	8,700	187	4,714	13,601	2,278	7,100	5,678	53.13	256
19年度	7,714	177	2,878	10,769	2,063	6,278	4,840	39.30	274
20年度	8,119	147	3,337	11,603	1,602	5,462	4,967	44.29	262
21年度	7,784	79	1,824	9,687	—	5,291	4,256	35.48	273
22年度	9,658	45	5,339	15,042	—	8,190	4,930	61.90	243
23年度	6,642	59	5,516	12,217	—	8,729	4,707	48.67	251
24年度	8,072	76	4,584	12,732	—	7,591	5,086	51.34	248
25年度	7,516	71	4,815	12,402	—	7,361	5,074	50.01	248
26年度	7,051	70	4,908	12,029	—	7,256	4,988	47.92	251
27年度	11,610	139	7,414	19,163	—	11,036	5,592	76.04	252

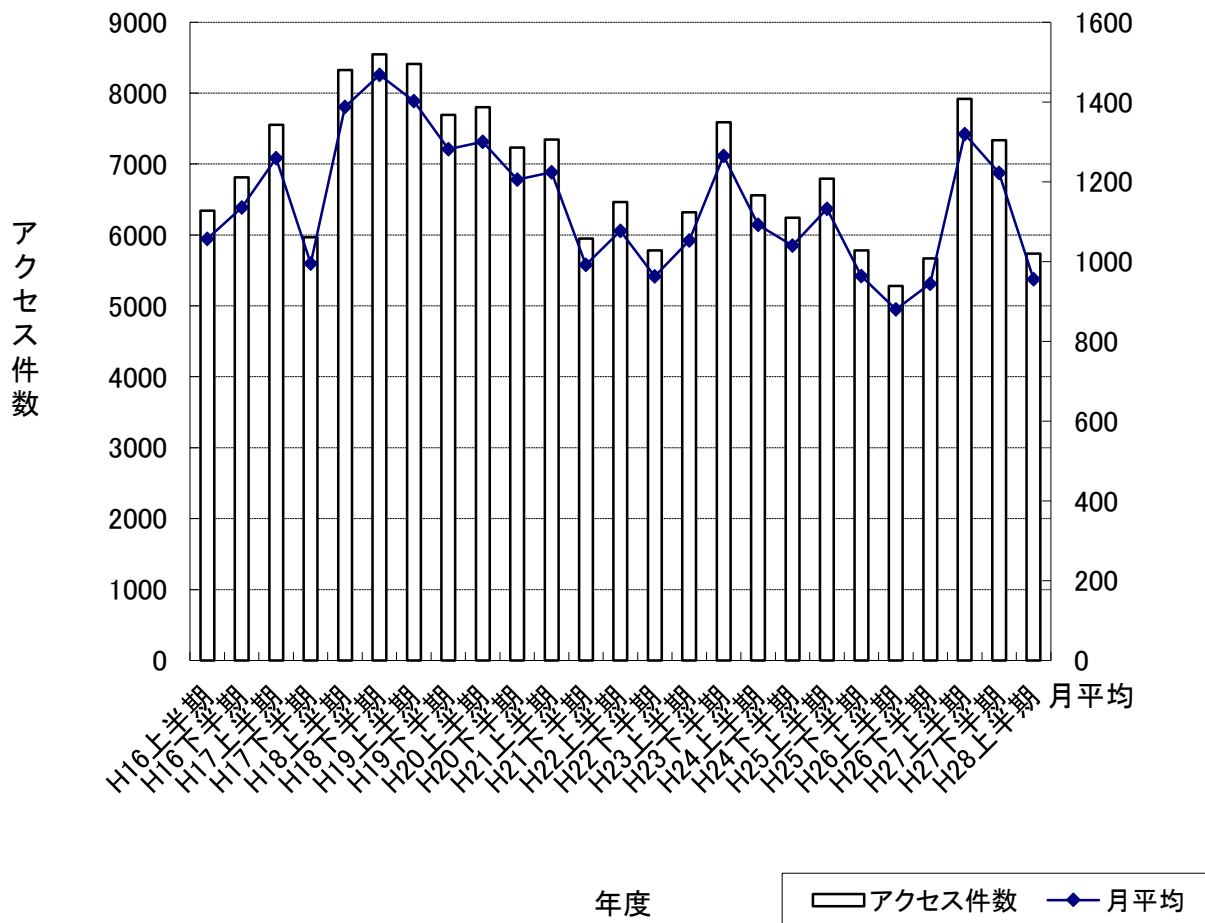
*平成28年4月1日現在



③ホームページアクセス数（平成28年9月30日現在）

平成23年度上半期（平成23年9月末日）	6,319件	（月平均 約1,053.0件）
平成23年度下半期（平成24年3月末日）	7,590件	（月平均 約1,265.0件）
平成24年度上半期（平成24年9月末日）	6,557件	（月平均 約1,092.8件）
平成24年度下半期（平成25年3月末日）	6,242件	（月平均 約1,040.3件）
平成25年度上半期（平成25年9月末日）	6,794件	（月平均 約1,132.3件）
平成25年度下半期（平成26年3月末日）	5,782件	（月平均 約963.7件）
平成26年度上半期（平成26年9月末日）	5,281件	（月平均 約880.2件）
平成26年度下半期（平成27年3月末日）	5,667件	（月平均 約944.5件）
平成27年度上半期（平成27年9月末日）	7,918件	（月平均 約1,319.7件）
平成27年度下半期（平成28年3月末日）	7,334件	（月平均 約1,222.3件）
平成28年度上半期（平成28年9月末日）	5,735件	（月平均 約955.8件）

栗東歴史民俗博物館 ホームページアクセス件数



Ⅱ. 平成 29 年度の博物館事業について

平成 29 年度 栗東歴史民俗博物館運営基本方針(案)

1. 基本方針

栗東歴史民俗博物館は、地域の優れた歴史的文化遺産を市民の共通遺産として受け継ぎ、次の世代へと伝えていくため、地域にかかわる博物館資料の収集・保存に努め、博物館資料の情報を広く市民に提示することを目的としています。地域文化を物語る資料の掘り起こしを進め、展覧会や体験学習をとおして資料の公開、活用に努めます。住民一人ひとりの自主的な生涯学習活動を支援し、市民に活用される、開かれた博物館づくりを基本に、地域とともに歩み、歴史を身近に感じられるまちづくりの推進に寄与してまいります。

2. 重点目標「市民とともに楽しみ、広く活動する博物館を目指して」

歴史民俗博物館では、歴史を学び地域の誇りを育む博物館として、地域に関わる資料の収集・保存・調査・研究を進めます。その成果を基に通史展示「栗東の歴史と民俗」の充実に努めるとともに、6本の特集展示などの展覧会を開催し、栗東の豊かな歴史と文化にふれる機会を提供します。また、大字単で地域の歴史と文化を探求する小地域展では、治田地域から坊袋地区をとりあげ、地域資料の再発掘に努めます。

他の関連機関と連携を深めることを目的に、今年度は企画展「(仮称) 出た・見た・触れた 先人からのメッセージ～湖南の最新発掘調査成果を中心に～」(元気創造事業)を滋賀県教育委員会・草津市教育委員会・守山市教育委員会・野洲市教育委員会との協力・連携のもと開催します。

懸案であった屋上漏水対策工事が完了したことから、国指定文化財の展示・公開の条件整備準備を進めます。

市民とともに楽しみ、活動する博物館を目指して、市民学芸員の自主的な学習支援をすすめるとともに、市民学芸員の協力を得ながら、博物館教室「昔の暮らし」や博物館講座「かまどめしを炊こう!!」など旧中島家住宅を活用した事業や博物館講座をより一層充実します。

博物館収蔵資料の適切な環境下での保存を図るため、老朽化の進んだ施設や機器のリニューアル計画の策定を進めます。

平成 29 年度の主要事業(案)

1. 資料調査事業

- 1) 収蔵資料目録化作業
- 2) 地域に関わる資料の調査

2. 展覧会開催事業

- 1) 通史展示「栗東の歴史と民俗」
- 2) 特集展示など
 - ・小地域展「霊仙寺の歴史と文化」(平成 28 年度からの継続) ～ 5 月 7 日 (日)
 - ・特集展示「(仮称) 立場のにぎわい」 5 月 20 日 (土) ～ 6 月 25 日 (日)
 - ・企画展「(仮称) 出た・見た・触れた 先人からのメッセージ
～湖南の最新発掘調査成果を中心に～」【元気創造事業】 7 月 8 日 (土) ～ 8 月 20 日 (日)
 - ・特集展示「平和のいしずえ 2017」 9 月 2 日 (土) ～ 10 月 1 日 (日)
 - ・特集展示「(仮称) 手仕事の時代
－文字からたどる民俗資料のルーツ－」 10 月 14 日 (土) ～ 11 月 26 日 (日)
 - ・収蔵品展「(仮称) 仏教美術を中心に」 1 月 13 日 (土) ～ 2 月 25 日 (日)
 - ・小地域展「坊袋の歴史と文化」 3 月 10 日 (土) ～

3. 各種講座

- 1) 博物館講座「かまどめしを炊こう!!」
 - ・4 月～11 月、3 月に開催 月 1 回
- 2) 公開講座・講演会
 - ・展覧会に関連する公開講座
 - ・外部から講師を招いての講演会

4. 市民参画推進事業

- 1) 栗東歴史民俗博物館市民学芸員の会との連携
 - ・『都名所図会』輪読会 (月 1 回、年間数回の現地見学会)
 - ・竹村コレクション (鉄道資料) の調査・整理 (月 2 回)
 - ・博物館教室「昔のくらし」(新規プログラムの策定、児童への体験指導・補助)
 - ・博物館講座「かまどめしを炊こう!!」への参画(参加者への体験指導・補助)
 - ・博物館が開催する公開講座、講演会への共催・後援 (市民学芸員研修を兼ねる) など
- 2) 栗東音楽振興会 (RISS)
 - ・RISS ミュージアムロビーコンサートの開催 (年間 4 回)

5. 博学連携事業

- 1) 博物館教室「昔のくらし」(小学校 3 年生対象、教員対象の事前研修会)
- 2) 職場勤労体験学習の受け入れ (チャレンジウィーク)
- 3) 博物館実習生の受け入れ

(協議会の会長及び副会長)

第27条 協議会に会長及び副会長を各1人置き、委員の互選により定める。

- 2 会長及び副会長の任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。
- 3 会長は、会務を総理し、会議の議長となる。
- 4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は欠けたときは、その職務を代理する。

(協議会の会議)

第28条 協議会の会議は、会長が招集する。

- 2 協議会は、委員の半数が出席しなければ会議を開くことができない。
- 3 協議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。